

# 鳥を飼っている皆さんへ

～高病原性鳥インフルエンザの侵入防止のために～



高病原性鳥インフルエンザの侵入防止のために、鳥を清潔な環境で飼育しましょう

- 1 鳥小屋は、いつも清潔にしましょう。  
鳥小屋内の食べ残した餌やたまった糞は、こまめに掃除して、きれいにしてあげましょう。
- 2 野生生物から鳥を守りましょう。  
鳥の病気は、野鳥やネズミが運んでくる事が多いと言われています。タヌキやイタチによる被害も、多く報告されています。  
鳥小屋には、屋根や防鳥ネットを取り付けて、野生生物等による被害を防止しましょう。
- 3 きれいな水と餌をあげましょう。  
餌がネズミなどに食べられないように、きちんと保管し、飲み水は水道水などきれいな水を使用しましょう。
- 4 消毒の実施について  
鳥の病気を防ぐため、えさ箱や水飲み桶、鳥小屋に入る時の長靴などの消毒をしましょう。消毒薬は、薬局、薬店、農協などで「逆性石けん」などが購入出来ます。また、鳥小屋の周囲には、肥料用などで売られている消石灰を散布することも効果的です。  
消毒薬は、  
(1) 使用方法を良く読み  
(2) 適切な濃度に水で薄めて使いましょう。  
※広範囲にまくときはじょうろなどを利用すると便利です。
- 5 鳥が病気かな？と思ったときは、近くの動物病院で診てもらいましょう。  
連続して鳥が死んだり、トサカの色が黒っぽくなるなど、異常がある場合、「高病原性鳥インフルエンザ」などの伝染病が疑われますので、すぐに下記の家畜保健衛生検査所へ連絡して下さい。不明な点についても、ご相談下さい。

愛玩用鶏が連続して死亡するなどの異常があれば、下記の方へ連絡して下さい

宇検村役場 建設経済課 TEL 67-2211

家畜保健衛生所 瀬戸内駐在 TEL 0997-72-0246



## ● 高病原性鳥インフルエンザから愛玩鶏を守るためのポイント ●

### 高病原性鳥インフルエンザウイルスの侵入を防止しましょう!

#### 〈日常の飼育管理の徹底を!〉

- ① 毎日、愛玩鶏を観察し、飼育小屋やその周辺を清潔に保ちましょう。
- ② 世話をした後は、手洗いやうがいをしましょう。
- ③ 他の養鶏場や仲間の飼育場への立入は自粛しましょう。

#### 〈野鳥等と接触させない!〉

- ① 小屋に金網や防鳥ネット(2cm角以下)を張り、隙間を塞ぐ。
- ② 餌や水は小屋の中に置き、餌が小屋の周辺に散乱しないようにする(写真3)。
- ③ 衛生的な水道水や井戸水を与える。
- ④ 小屋のそばに野鳥や野生動物が好む実のなる樹木を植えることを避ける。

#### 〈ウイルスを持ち込まない!〉

- ① 世話をするときには、専用の履物、衣服を身につける。
- ② 飼育場所の出入口に、踏込消毒槽やアルコールスプレーなどを設置し、出入の時に履物、衣服、手を消毒する(写真4)。



写真3 板を使った餌の散乱防止



写真4 人を介したウイルス侵入対策

### 高病原性鳥インフルエンザが発生した場合は

- ① 愛玩鶏の導入や仲間との交流(品評会を含む)はやめましょう。
- ② 国内で発生があっても、直ちに家庭等で飼育している愛玩鶏に感染するものではありませんので、愛玩鶏を野山に放したり、処分することなく、冷静に対応しましょう。